

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で、次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38 39	現状では火災避難訓練のみ実施している。さまざまな災害を想定し訓練をおこなう必要がある。	火災のほか地震、水害、雪害、停電などさまざまな非常事態に対応できるマニュアル作り。繰り返しの訓練を継続しておこなっていききたい。	マニュアルの定期的な見直し、職員への周知。さまざまな災害を想定しての訓練をおこなう。	12ヶ月
2	4	地域の方と職員は互いに顔を知らず万が一災害で避難した場合や行方不明、火災時など協力しあえる関係には至っていない	地域の方に熊木山荘で働いている職員の顔を知っていただけ、互いに声を掛け合える関係を築いていきたい。コロナ禍の中でも工夫して地域との関係を継続していきたい	今後運営推進会議には代表者や管理者だけではなく職員にも参加する体制をとる。	12ヶ月
3					12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。